

2026 年度前期 授業料減免要項 (学部生 (日本人) ※)

※日本学生支援機構の給付奨学金への申込資格のある「永住者」等も含まれます。

1. 修学支援新制度による授業料減免制度概要

「高等教育の修学支援新制度」には、次の 2 つの支援が含まれます。

- 日本学生支援機構の給付奨学金 (原則返還が不要な奨学金)
- 入学料・授業料の減免

「入学料・授業料の減免」を受けるためには、「日本学生支援機構の給付奨学金」に申請して採用される必要があり、原則「入学料・授業料の減免」を単独で申請することはできません。

修学支援新制度の詳細については、以下の HP をご参照ください。

文部科学省：高等教育の修学支援新制度

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

⇒給付奨学金、入学料・授業料減免 (多子世帯無償化含む) は 1 つの制度 (修学支援新制度) において実施されます。給付奨学金に採用されることで、修学支援新制度に採用され、連動して入学料・授業料の減免も受けることができます。

【修学支援新制度での支援内容】

支援区分	奨学金の支給	入学料・授業料減免割合	
			うち多子世帯
区分1	あり	全額	全額 ※多子世帯の授業料等無償化 (のみ) は、区分なし (うち多子世帯) に該当します。
区分2	あり	2/3	
区分3	あり	1/3	
区分4	あり	全額	
区分なし	なし	なし	

※授業料等の額が振り込まれるのではなく、減免後の額が大学から請求されます。

【半期分の支援区分別の授業料減免額内訳】

修学支援新制度による授業料減免額は、国立大学では半期 267,900 円のため、本学の半期分の授業料授業料 (321,480 円) との差額が発生します。支援区分により以下の通りの取り扱いとなります。

①修学支援新制度による減免額 ②千葉大学の財源による減免額 ③要納入額

支援区分Ⅰ	①267,900		②53,580
支援区分Ⅱ	①178,600		②53,580 ③89,300
支援区分Ⅲ	①89,300	②53,580	③178,600
支援区分Ⅳ・多子世帯無償化対象	①267,900		②53,580

※上記は 2026 年 2 月時点での「2026 年度前期分」の支援内容となります。今後支援区分の追加・変更や、②千葉大学の財源による減免額の見直し等がある場合があります。半期ごとに最新の要項を必ずご確認ください。

※入学料については、282,000 円に対する減免割合のとおり減免されます。

※上記要納入額等は、前期は 7 月、後期は 1 月に「入学料・授業料免除結果」として通知します。

2. 修学支援新制度による授業料減免対象学生

【対象者】

基準日（2026年4月1日）時点で在学予定の者で、以下のいずれかに該当するもの。

在學生

日本学生支援機構の給付奨学生（多子世帯のみでの採用含む）

在學生・新入生

一次採用（春）に申請して採用となった給付奨学生（多子世帯無償化のみでの採用含む）

新入生

高校等で修学支援新制度の採用候補者となり、大学入学後に進学届を提出して採用された給付奨学生

※新入生について、給付奨学生に採用された場合は入学料も減免されます。なお、後期分からの採用（二次採用（秋）：9月募集）において給付奨学生に採用された場合は、遡っての入学料の減免はありません。

修学支援新制度における給付奨学金への申請方法については、以下のHPをご参照ください。

【千葉大学HP】奨学金制度

<https://www.chiba-u.ac.jp/students/payment/scholarship.html>

【日本学生支援機構HP】進学後（在学採用）の給付奨学金の申込資格

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/shikaku/zaigaku.html>

【結果区分】

日本学生支援機構の給付奨学金の2026年4月時点での支援区分に基づき、半期分（今回の申請では前期分）の授業料（新入生は入学料についても同様）について、以下のいずれかで減免されます。

①全額免除 ②2/3免除 ③1/3免除 ④不許可（免除なし）

※日本学生支援機構の給付奨学金に申請した方が不採用となった場合で、多子世帯の授業料等無償化の対象にも該当しない場合は④不許可（免除なし）となります。

3. 申請手続き

◆在學生で、既に日本学生支援機構の給付奨学生となっている方（区分1～4及び多子世帯のみ、支援区分外、停止中の方含む）。

⇒特段手続きは不要です。4月の授業料の口座振替を停止します。

2026年7月中旬に授業料免除結果を発表いたしますので、給付奨学金での支援区分に応じた要納入額等を通知いたします。通知後の7月下旬に上記で通知した要納入額を口座振替にて納入いただきます。

※支援区分外の方及び学業要件・資産要件にて停止中の方についても、4月の授業料の口座振替を停止します。通知後の7月下旬に口座振替にて授業料を納入いただきます。

※4月に「在籍報告」を必ず行ってください。そちらが未手続の場合は免除されません。

◆在學生、新入生で、給付奨学金（2026年4月採用）に向けた一次採用（春）に申請予定の方。

※多子世帯の授業料等無償化に新規で申請する場合もこちらの手続きとなります。

在學生

⇒2026年3月19日（木）までに、千葉大学 Gmail より「学生証番号・氏名・給付奨学金へ申請を予定しているので授業料の口座振替の停止を希望する」と学生支援課にお知らせください。そちらを受けて、4月の授業料の口座振替を停止します。

4月になりましたら、一次採用（春）において忘れずに給付奨学金に申請してください。その際、スカラネット入力時に「高等教育の修学支援制度（給付奨学金及び授業料等免除）を希望しますか」のという設問が表示されるので、「はい」を選択してください。

新入生

⇒学生証を受領しましたら、2026年4月24日（金）までに、一次採用（春）において忘れずに給付奨学金に申請してください。その際、スカラネット入力時に「高等教育の修学支援制度（給付奨学金及び授業料等免除）を希望しますか」のという設問が表示されるので、「はい」を選択してください。4月24日（金）までに給付奨学金への申請が完了している場合、5月の授業料の口座振替を停止します。

注1）日本学生支援機構の給付奨学金に係る一次採用（春）については、前期は4月に募集しています。申請方法等の詳細は3月下旬頃に下記千葉大学 HP に掲載しますので、日本学生支援機構 HP と併せてご参照ください。

注2）在學生、新入生とも、上記期限までに手続きを完了した場合に、給付奨学金の採用結果に基づき、2026年7月中旬に給付奨学金の支援区分に応じた授業料免除結果及び要納入額を通知しますので、通知後の7月下旬に要納入額を口座振替にて納入いただきます。（給付奨学金に不採用となった場合も含む）。

注3）上記期限までに手続きを行わなかった場合、口座振替は実施されます。ただし、期限後の申請で給付奨学金に採用となった場合、7月の授業料免除結果発表に併せて所定の額を返金いたします。

◆新入生で、高校等にて給付奨学生（多子世帯無償化のみの採用含む）採用候補者となっている方

⇒学生証を受領しましたら、2026年4月24日（金）までに、高校で受領した奨学生採用候補者決定通知を学生支援課窓口に提出してください。提出後、「進学届」の入力に必要なID、パスワードが交付されますので、ご自身の情報をスカラネットから入力してください。

4月中に進学届を Web から日本学生支援機構へ提出した方については、5月の授業料の口座振替を停止します。2026年7月中旬に給付奨学金の支援区分に応じた授業料免除結果及び要納入額を通知しますので、通知後の7月下旬に上記で通知した要納入額を口座振替にて納入いただきます。

注1）4月中に進学届を提出しなかった場合、5月の口座振替は実施されます。ただし、期限後の申請で給付奨学金に採用となった場合、7月の授業料免除結果発表に併せて所定の額を返金いたします。

注2）新入生の採用候補者の方における進学届の提出方法等については【千葉大学 HP】奨学金制度に掲載しております。そちらに記載する期限までに進学届の提出が無かった方は修学支援新制度の候補者ではなくなります。給付奨学金に採用されないため、授業料免除も受けられません。

4. 修学支援新制度によらない大学独自の制度

月割分納・納入猶予を希望する場合は、在學生は2026年3月19日（木）、新入生は2026年4月24日（金）までに、新入生は学生支援課に月割分納もしくは納入猶予希望の旨メールにてご相談ください。納入猶予が許可された場合、納入期限は9月下旬まで猶予されます。

また、特段の事情がある場合や2019年度以前入学者については、例外として単独での授業料減免申請を認めるケースがあります。詳細は 9. 大学独自の授業料免除申請（修学支援新制度に基づかない免除）を参照してください。

5. (参考) 多子世帯の授業料等無償化概要

2025年度より多子世帯の授業料等無償化が実施され、「申込時点の市町村民税情報に基づき確認できる扶養する子供の数が3人以上であること」が条件となります。2026年度前期の場合は、「申請者自身が生計維持者に扶養されていること」に加えて、「2024年12月末時点※での扶養する子の数」が3人以上である必要がありますので、ご注意ください。なお、上記以降に出生した子を含める場合がありますので、該当がある場合は事前にご相談ください。

※2026年度後期の場合は、「2025年12月末時点」となります。

※多子世帯の要件については、以下日本学生支援機構のHPもご確認ください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/kakei/r7tashikakudai/index.html>

既に日本学生支援機構の給付奨学金（多子世帯無償化のみの採用含む）に採用されている場合は特段手続き不要ですが、採用されていない場合は3. 修学支援新制度による授業料減免対象学生を確認し、申請手続きを行ってください。

※日本学生支援機構の給付奨学金と併用できない民間団体等の奨学金を受給している場合は、授業料減免のみの支援を受けることが出来ます。その場合は、日本学生支援機構の給付奨学金に申請・採用された後、日本学生支援機構の給付奨学金のみを停止する手続きを行う必要があります。

6. 適格認定（家計・学力等）

日本学生支援機構の給付奨学金（多子世帯無償化のみの採用含む）は家計基準及び学力基準に基づき審査が行われます（適格認定）が、授業料減免についても、給付型奨学金で実施される適格認定に連動するので、原則授業料減免単独での適格認定は実施いたしません。

家計基準については、毎年10月に前年の収入等を元に支援区分の見直しが行われ、以降1年間の支援区分を決定します。見直しの結果「支援対象外」となった場合は、10月以降1年間の『支援（給付奨学金及び授業料減免）』が止まりますが、翌年度10月の見直しの際に、再度支援区分Ⅰ～Ⅳ・多子世帯に変更された場合は、支援が再開されます。

学力基準については、毎年3月に学業成績等の基準に基づいて判定を行います。適格認定は「廃止」「停止」「警告」「継続」の区分に応じて行われます。判定の結果「警告」を連続で受けた場合には支援が打ち切られることがあります。「廃止」となった場合は、再度日本学生支援機構の給付奨学金に採用されることはないため、授業料減免も受けることができなくなります。

詳細は以下の日本学生支援機構のHPで確認してください。

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/saiyochu/kyufu/tekikaku_gakuryoku.html

※多子世帯の条件を満たしている場合でも学力基準で廃止になります。ご注意ください。

7. 諸注意

千葉大学からの連絡は、大学から配布される「[学生証番号@student.gs.chiba-u.jp](mailto:student.gs.chiba-u.jp)」のアドレス宛にご連絡します。見落としのないよう、届いたメールは必ず確認するようにしてください。

特に、7月もしくは1月にお送りする、授業料免除結果は確認するようにしてください。

8. お問い合わせ先

国立大学法人千葉大学 学務部学生支援課生活支援係

メール：dde2178@office.chiba-u.jp

※メールは、「[学生証番号@student.gs.chiba-u.jp](mailto:student.gs.chiba-u.jp)」のアドレスから送付してください。

※やり取りの記録を残すため、お問い合わせの際は窓口・電話ではなく、必ずメールにて学生本人がご連絡ください。

【重要】学生が、大学からのメールを確認せずに必要な手続きを怠り支援が廃止されるケースが発生しています。もし学生自身での対応が難しい場合は、千葉大学 Gmail アドレスに届いた「奨学金」「授業料」の文字が含まれるメールを保護者に転送するよう設定してください。

9. 大学独自の授業料免除申請（修学支援新制度に基づかない免除）

下記のいずれかに該当する場合は別途大学独自の授業料減免申請等を受け付ける場合があります。希望される方は個別に手続きについてご案内いたしますので、在学生は 2026年3月19日（木） まで、新入生は 2026年4月24日（金） に学生支援課までメールにてご相談ください。

※個々の事情を元に審査するため、必ず採用となるわけではありませんのでご注意ください。

① 日本学生支援機構の給付奨学金の採用の有無に関わらず大学独自の授業料免除を希望する方のうち、家計支持者の急死、被災等により家計困窮となった方、もしくは、その他特段の事情のある方 等。

② （2019年度以前の入学者のみ）

大学独自の授業料免除を希望する方、もしくは「日本学生支援機構の給付奨学金」と「大学独自の授業料免除」の両方に申し込み、支援額の大きい方で授業料の減免を受けることを希望する方。

※2019年度以前の入学者において、資産要件により基準外となっている方については、必ず日本学生支援機構の給付奨学金にも申請してください。